



皆さんの声を形に

たなもと晃行 | 一般質問 (抜粋)

12回の議会中、11回の質問に登壇。

37項目74の課題を訴え、1つ1つ皆さんの声を形にしてみました。

質問内容の詳細はこちらから

たなもと晃行

検索



<https://tanamoto-akiyuki.jp>

Q 令和元年9月議会 代表質問 企業版ふるさと納税の導入について

自立した財政運営の推進に寄与する税外収入をふやすためにも、企業版ふるさと納税の導入を提案するが、市の考えは。

A 答弁：市長

財政状況の厳しい本市にとって、榎本議員からご提案の企業版ふるさと納税は、非常に大きな可能性を秘めているものである。前向きに取り組んでいくべきだという認識でいる。

Q 令和2年9月議会一般質問 おくやみコーナーの設置について

遺族の負担軽減を図る専用窓口、おくやみコーナーの設置を提案するが市の考えは。

A 答弁：総務部長

窓口体制も含め、必要な手続きを1箇所のできる、おくやみコーナーの設置が可能か、検討して参りたい。

Q 令和3年6月議会 一般質問 小規模水道、未普及地域について

小規模水道、未普及地域について、施設の修繕や維持管理の補助を行う仕組みを構築していく必要があると考えるが、市の考えは。

A 答弁：市長

生活用水に関する実態調査では、高齢化と世帯数の減少により施設の維持管理が大変になっている等の意見があげられている。各地区の利用者と協議をし、新たな施策の構築及び方針を示す方向で検討をしていく。

令和2年4月 導入開始!

これまで計7社より企業版ふるさと納税制度による寄付を受けました。頂いた寄付は、大月駅前観光案内所の整備等に使用されています。

POINT

制度導入後も、制度を活用した官民連携、クラウドファンディングや廃校跡地の活用など、財源の確保に向けた提案と議論を重ねています。

令和3年1月 窓口開設!



令和4年4月補助制度開始!

年間10万円を上限に維持管理や修繕に利用できます。



山間地の水道施設

Q 令和3年12月議会 一般質問 結婚新生活支援事業について

少子化対策の入口にあたる結婚支援の制度を拡充し、新生活にかかる費用などを補助する結婚新生活支援事業に取り組むべきと考えるが、市の考えは。

A 答弁：市長

議員ご提案の事業は、結婚を機に新生活を始める方には経済的に大きな支援であると考えます。支援額の1/2が自治体に補助されることから、本市としても貴重な財源であり、少子化対策に厚みが増すものと考えられる。今後、活用に向け検討していく。

令和4年6月 支援事業開始!

1世帯当たり最大30万円!



リフォーム、引越し費用、賃料、仲介手数料などに利用可能。

取り組んできたテーマや実現した事 (一部抜粋)

- 認知症施策推進計画の策定を【令和元年12月一般質問】
→ 令和3年3月 - 大月市認知症施策推進計画が策定。
- 住民票取得などのコンビニ交付を【令和2年9月一般質問】
→ 令和4年12月 - 住民票・印鑑証明書のコンビニ交付開始予定。
- LINE公式アカウントの活用を【令和2年9月、令和3年3月一般質問】
→ 令和3年7月 - 大月市LINE公式アカウント開始。
- 図書館、学童クラブへ通信環境の導入を【令和3年12月一般質問】
→ 令和4年8月 - 未設置の学童クラブにWi-Fi設置。
- 公共交通について【一般質問、委員会にて計5回の質問】
高齢者などにとって切実な問題である移動手段の導入について議論。
→ デマンド交通の導入について協議が始まっています。

取り組んできたテーマ

- ひとり親家庭支援 ヤングケアラー 家庭教育支援
- 母子の心のケア 医療と介護の連携 障がい者(児)支援
- ICT教育 通学路の交通安全対策 校務の負担軽減
- 公園、公共施設の活用 空き家の活用 市街地の活性化
- 自然、文化を活かした観光施策 介護、幼保、学童従事者支援

道路、防災対策や環境整備



国交省と協議し水路の追加設置を実現



大月保育園前水道 現在工事中

新型コロナウイルス対策



令和4年3月議会賛成討論

市民の皆様への生活支援、事業者への支援をはじめとし、皆さんに何んな様々なお話を行政に意見提言し、支援策、対策を強力に推進してきました。現在行われている「PayPay」を利用した支払いの最大30%が戻ってくるキャンペーンについても、コロナ禍により苦しむ飲食店や小売店などの消費喚起や物価高騰支援にもつながると考え、推進すべきとの議論を行いました。今後も市民の皆さんの目線で全力で活動していく所存です。